

令和8年度 沖縄県高等学校新人体育大会

第61回沖縄県高等学校新人ボクシング競技大会実施要項

- 主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 公益財団法人沖縄県スポーツ協会・NHK沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社
株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社
主管 沖縄県高等学校体育連盟ボクシング競技専門部・沖縄県ボクシング連盟

1. 期 日 (1) 開 始 式 令和8年10月10日(土) 11:00
(2) 競 技 令和8年10月10日(土) 12:00 開始
令和8年10月11日(日) ~13日(火) 11:00 開始
(3) 総合健診 令和8年10月10日(土) 8:50 (今年度初出場の選手のみ)
(4) エントリーチェック 令和8年10月10日(土) 8:30~
(5) 健診・計量 令和8年10月10日(土) ~13日(火)
点呼8:50・健診計量9:00 (競技がある選手のみ)
※健診・計量は選手手帳で受ける。健診時にいない選手は出場を認めない。

2. 会 場 開始式及び競技 沖縄水産高等学校 武道場

3. 競技規定 令和8年度公益財団法人日本ボクシング連盟の規則に準ずる。

4. 競技方法

- (1) 男子は個人戦及び団体戦(学校対抗)とし、ライトフライ級よりミドル級までの7階級とする。
女子は個人戦とし、ピン級よりライト級までの6階級とする。
(2) トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。
(3) 団体戦は各選手の1勝を1点とし1位5点、2位3点、3位1点を加点する。但し抽選勝は得点とならない。
同点の時は上位入賞者の多い順とし、尚決しない場合は同位とする。
(4) 階級は以下の表とする

(男子)

47kg 級ライトフライ	LF	44kg 超	47kg まで
50kg 級フライ	F	47kg 超	50kg まで
55kg 級バンタム	B	50kg 超	55kg まで
60kg 級ライト	L	55kg 超	60kg まで
65kg 級ウェルター	W	60kg 超	65kg まで
70kg 級ライトミドル	LM	65kg 超	70kg まで
75kg 級ミドル	M	70kg 超	75kg まで

(女子)

45kg 級ピン	P	43kg 超	45kg まで
48kg 級ライトフライ	LF	45kg 超	48kg まで
51kg 級フライ	F	48kg 超	51kg まで
54kg 級バンタム	B	51kg 超	54kg まで
57kg 級フェザー	Fe	54kg 超	57kg まで
60kg 級ライト	L	57kg 超	60kg まで

5. 参加資格

- (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の1・2年に在学する生徒であること。
(2) 令和8年度沖縄県ボクシング連盟に登録済みの者であること。
(3) 当該種目の全国高等学校総合体育大会要項に定める資格の該当者であること。
(4) 平成20年(2008年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
(5) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。

ア. 部員不足に伴う合同チーム

(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)

詳細は、全国高体連が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と全国専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。

イ. 統廃合対象校による合同チーム(統廃合完了前の2年間に限る)

- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断及び血液検査・尿検査・頭部CT又はMRI検査を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
(8) ボクシングの実践練習期間が十分にあり、沖縄県ボクシング連盟の承認を得た者。(初めて試合に出場する生徒は実戦競技出場資格証明書を提出すること)
(9) 両眼の裸眼視力が0.1を超えるか、ソフトコンタクトレンズを装着して矯正視力が0.4以上あること
(10) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長が承認する。
(11) 上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒としての品位を欠いた場合等には出場を取り消すことができる。

- (12) 同一選手が2競技にまたがって出場することは原則として認めない。
- (13) 参加資格の特例
上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(11)の大会参加資格を満たしかつ大会参加資格の別途に定める規程に該当する生徒の大会参加を認める。

6. 引率・監督・セカンドについて

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
- (3) チーフ・サブセカンドは、日本ボクシング連盟の有資格者で行い、セカンド申請書を提出する。有資格者がいない場合は、ボクシング専門部に一任することが出来る。

7. 参加制限

- (1) 1校、引率責任者1名、監督1名、選手各階級2名以内とする。
- (2) 引率責任者は、監督、セカンドを兼ねることができる。
- (3) セカンドは2名まで登録できる(生徒可)

8. 参加申し込み

- (1) 参加者は、選手団を編成し、沖縄県高体連ホームページより所定の参加申込用紙をダウンロードする。
- (2) 必要事項を記入した「申し込み用紙」を1部作成し、学校長の決裁（公印）を受け、PDF化する。
上記の「PDFファイル」と「申込用紙のエクセルファイル」を期日までにメールで申し込むこと。
ファイル名（例：加盟校番号△ ○○高校）
- (3) 申込先（郵送ではなくメールによるPDFデータ・エクセルデータ送信）
①高体連 < kotairen@cello.ocn.ne.jp > ②高体連ボクシング専門部 < boxing@group.open.ed.jp >
- (4) 申し込み締切 令和8年9月9日（水）12：00必着（締切り時間後は受け付けない）

9. 大会参加費

参加申込生徒一人当たり300円とし、参加申込書に記載された選手数（マネージャー、補助員は除く）を乗した額とする。

- 10. 監督会及び抽選会 令和8年9月10日（木）15：30 美来工科高校 機械システム科C棟2階総合実習室
監督会議は、大会運営上重要な会議であるので監督または引率責任者の参加を義務とする。抽選は本部抽選とする。

- 11. 表彰 優勝チームには賞状・優勝旗を、2～3位チームには賞状を授与する。
個人の部1～3位には賞状を授与する。（競技を行ったものに限る）

12. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱う。
- (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
- (3) ノーファウルカップ及びヘッドギアは規定のものを当該学校で準備すること。
- (4) 申し込み後の選手変更及び階級変更は認めない。
- (5) 競技者は使い捨てワンデーソフトコンタクトレンズを装着して競技を行うことができるが、その他のコンタクトレンズは使用できない。スポーツ エントリーズ チェックで医師に申し出し、視力検査をコンタクトレンズ着用し行った者は、競技も着用しないといけない。
- (6) 歯科矯正を行っている場合は、専門医の診断書を必要とする。
- (7) 刺青（タトゥー）は場所、大きさを問わず禁止です。競技に出場できません。
- (8) 申込用紙(エクセルデータ)の全国高体連専門部加盟申請書も記入してデータ送付、原本を監督会議時に提出すること。
(今年度初めて出場する学校のみ)
- (9) 会場内の換気、道具の消毒、手洗いやマスク着用等基本的な感染症対策を行う。